一時現在に至るもなほ我が爆撃は織行されてゐる、地に『朝の帰り、答言は繼書、版本集と以府方面の敵陣地に對し猛烈な爆撃及び機關銃の掃射をなし敵に大打撃を與へ我進軍較極の。』をは七月午前八時度都襲撃上を出妻を避し親家を返れて朝光に明かしつ、旋回動みの後

有利に展開

は治々さ猛進撃を開始、その獣生殿なとして切めの射撃の下に勇敢無比の我が陸軍並に陸職隊員りの砲撃、空軍の爆撃及び陸軍○砲隊の推護

(数山の金寮宅にあらず)南土家宅のトーチカに腹る廊に對して帯のや間髪を入れずクリークを突破し六日午前大時途に前面の金寮宅

北方クリーク関連にある部部部総の高前線陣地に樂籍、磯前架橋坂上明りの中を勝々と和原東部戦線に向つて行動を開始、瀬江大楽東上明りの中を勝々と和原東部戦線に向つて行動を開始、瀬江大楽東 【上海大日前盟】四日〇〇に上遊した陸京飯田和職は五日年

○師地は、晉に射撃を開始し東部戦線は拂り。避職に入った年前四時半場より見方面の江上に待機してみた軍艦○○及 軍柴北部隊と緊急な連携をとり機構攻撃を開始した、これよりさき 碇泊中の艦艇

東部戰線「上海六日同盟至急舉」我軍は六日午前六

1)

関係、高頭、脈州河上流方面の廊に對し、十日早朔より間断層力の表攻艦に呼驟して漫画館空廊は金襴に亘つて出郷機に西部 西部戦線「上海六月同盟東部職線における陸連戦

日部戦線に空爆を敢行してゐる。 京東部戦線の敵軍大部隊に對して猛烈かる總攻撃の火蓋を切つた、同時に海軍航空隊は【上海 六日 發本 礼特 電】 今曉午前六時、わが軍は海、空、陸相呼應して上海租

なく爆撃及び機銃の掃射を敢行中である

報道班發表

【上海六日藏本心特定】第〇處院報道

上艦艇の機廠砲線の支援下に連軍部隊と帰力、軍工路北方へ面の敵

海五日發本社特

町し猛烈なる攻撃を開始せり

上海六日同盟。虹江遠面附近の敵跡地は我が麒麟により火災を超

一部六日同盟一年的六時頃我が範疇で軍し路とり市政府に通ず

【南京五日同盟】中陸の水脈と我|軍及び軍馬島輸送用として破ら重 ガソリン使用制限 南京政府から發令

全支を慰撼する皇軍の武威

けふ本府に開

を集める方針である。そのほの が集める方針である。そのほの の構成については且下考慮中で ある

岡田氏 アメリカ圏内の労働

を那個個以来のお食、今度という。 を那個個以来のお食、今度という。 ・1今度は悪心知らしぬなくて、 ・1~

申込みあれ、但し一名一班に限る。を御希望の方は、新聞名を別記の上御四六判、七十餘頁、詳細関解入り册子四六判、七十餘頁、詳細関解入り册子

無代進呈

子供たも繋ぶまいことか、日

Ł

るため行政的に何等が適常なる へるか 一 四田氏 政府は事件に即應す 岡田氏

化文の將來をどう考

二年の日月

宝に平定して

措置をとる必要があるのではな。廣田外相

るか。また海岸封頸亜にのであるが、また海岸封頸亜にのであるが、また海岸封頸亜に

宋議院豫算總會民間

東京電話】區時軍事数二十個二一一、特第一號(昭和十二年度各特

第一回順館中央開学委員會は六日一會随着後における幹事例の活動。

委員門開催までの經過に就いて報

果らしくて何も言へず 軍日本内地に漁原開始」と。同

元賣發

大木合名量社

相俟つて構成版の抵抗を新除しつつ年前十一時制的港クリータの総 〈文學開始、確報師馬州應及於羅耶察部隊の場合 大壓附近の攻撃を準備—今拂曉六時よりいよ

もので全では支部の分をす。 大部治岸一帯封鎖も質に見事な 馬の気持は判りませう、液庫の (2)

没きが辿びに征む

と共に配の抵抗してあるのが見してあるのが見

と信ぎられた

◎極微粒子銀劑パロール

れの兵戦跳とり良く観測されたな 同志のする有様が五六百米しか雌

ため鎖を辿ぎにして怪闘線と交職けるので退却集もこれに抵抗するけるので退却集もこれに抵抗する、脱走する兵士に対し続射撃をしか

第一線のすぐ後方に骨酸脈を据る り双眼鏡を以て監視すれば戦の 家宅方面の源職に際しらが削緩上演も日同盟! 五日夕烈よりの

わて前線より

督戦隊と交戦

のを選ばねばなられ。 而して療法は最適のも治療が最も肝要である 淋疾は戯染直後の完全

□淋疾の再發

で はがら蔣介石は は大選りだ、蒔

激戰展開

石井部隊敵前上陸

頭に敵前土産や敢行し江岸附近の地區を占領部隊の一部は午前六時望海協力の下に東江鴻正海暦里東韓野生地の一部は午前六日が北海市の地區の大阪石井

上海五日發本社特電]子に上る見込なり死傷者千名に上る

金田部隊の榮譽

「力を得て更に綜骸を開始したので流石の敵も崩れ始め、参敷の死體を道漿して戦々西方に流走し始め、この最を聞いた城内の敵部隊、たので既終部隊は剛氏隊の協力を得てこの城外の敵を四日下午より崩後三回に亘り攻撃、 玉日朝天谷部隊の西方進出により周部隊のためで既終節 我と一龍を交へることなく場内より退出したので選挙総牒の金田部隊は何等の抵抗も受くっことなく石日正午宮山城内に覚え人城、 興高く日章旗を飜した、陳家宅の蹴襲により我方に に決した。しからに献土力は同城西南一キロの唐を滅、陳家宅方面に敦郷に真ら帰羽な疎地を体張し我軍に反戦の態度を示すに至

市街戦の權威小尾少佐歸任談

『東京電話』上海事態勃起と共に | 日午町七時十 市・助七時十分東京院著列地で躍っ

總監招宴大野政務網監は

我們の職分で解せず、上近衛 東 地 支 黄 を表明

いってもとか 建設のために

ルロール(漫オルガノブルサンタル 油)は京都市大化学研究所内に旅で表 の無許施成の型化學的機能の下に就高 を注意人を関するに使用されて居るものに して、その治療が近の型化學的機能の下に就高 を記され、しかも同大型問題消除が原 を記され、しかも同大型問題消除が原 を記され、これを繋が有に報じる要素が結 を変が二十二位第二数に長妻されて、 これを繋が有に報じる要素がある。真して パロールが如何に「職じる妻妻されて、 パロールが如何に「職じる妻」から合 で配された。



(製法特許)

京都帝國大學

化學研究所創製

2般土上交換犯刑別事件相繼き時「必要を限調し質疑を終り午後寄時」2整票就話」最近蘇聯軍用機の我、關して實疑をなし大衆國利均進の 信近蘇聯軍用機の我 間して質疑をなし大衆福利増進の

人

より入城同夜々のそ氏(東北帝大器長) 衝射ホテルへ (凝酸物盤) 六日飛 長)粛洲より

◎バロールの作用と効力

漫域せしめ一部行するのが極上から明瞭に認め

の憲成へ送られた模様で死母者を経済は真動方面からフランス租界

総へ風俗補充のため新に原援問題。最短別近の北新徑方頭より開北職

本係パロールは京都意大航後地場 事業により 学校されたる 美別報告 神電により 学校されたる 美別報告 活動 の の の 別 でにより 学校されたる 美別報告 である。同一てパロール中の 主郷 動 理 で 神 に で が で に す の が で に す か で で か で で か で で か で で か で で か で で か で で か で で か で で か で で か で で か で

により大選馬を被つた節集部際は「上海五月間盟」五月朝わが卒機

蘇機の領空侵犯

凹凹

〇〇部隊長等を訪問

亦法を披織せんも

公談を接触せんも、はこれらの促動を一一時か、脚に脱れれたなり銃後の一続したが、国實でし、来ら九日午後

程度報で併局語のと映画でも明く

松の雷きたう

された「慰しな髪の高橋由美」

京城地方「今晚」 经一時

二麦商事株式會社京城文店

機能納期成質を組 る言のし類談を選

決定し京。成直収用

期するため大日附

間の軍人化に伴を献納することに

世山田野大 して哲心し要望す

> 府民館で 七日·八日

京畿道で期成會組織

間の文明琦氏

寝もやらず

意敵の夜襲に備ふ

ける國民の警徴、各自の職場死守 による内錐一種の趣物、銃後に於

いて時齢に對する繊維の温化能感。地方態長、農精測を二百六十四名 | 東京、中暦記、明華人有力者を超し守、島町と各道第一級に活動するり条群各前旬事を初め買業界、言一十八暦二百十八郡二島の版尹、郡 間質は非常報生皮既に二回に<u>国</u>|痛悪、激と来る甘四、五日 聯合館大蒜堂で大河湖を開催し南 を京城に召集し西大門町金融組合

至鮮總動員

總督等が時局の訓示







普军 銀定 行期 貧業

京城南大門通二丁目百四十番地ノー 朝鮮殖產銀行

畵と講演

京城軍事後援聯盟が主催

に就て』と聴する難点、本政提供本府集別提高田忠兵少院の『上海 勝本府映画班作品「航後の朝命」 の支那部戦トーキー・ニュース映

場がボンプ

2 - 6 00

番格安な大雑に

講病際院

事房

資本金參千萬圓

--

地大阪に支贴あり 金郎各地に支贴派出

頭有賀光

뿐

通賦

特 回 日本創作 《行一型品 日本創作》(行一型品

會 了。

逐に仁川で捕はる

Columbia

かくはつて思いれないから、いく「三陣と鷲明告ける北支、熊鹿島をで北支か」『この談証版のことに「同の智慧池軍を収行、第三陣、

御無端頭の周在によっと 支銀織附折の強々しい前田の観賞 行り即に引つよき大作内粉の長端・北文の樹皮線では流利化し、劈蝉一触線所ではOK・耐煙を指つて北一館離に於ける前、と前標に削ぶを を開始、全館の個工芸者に「敗世」数により既村接週頭動敵応機化の

大館蔵を行ふことしなった

歌の管記

せると二十八缕の多吸に上り家庭 舞を釧路飛戯に加へられた、園舎健既に抑留されてゐる十九六を台 四八十貫を離取絶正せんとする現

早く→商船隊活躍

大一歳位 大一歳位 大一歳位 大一歳位 大一歳位 大一歳位 大一歳位 大一歳位

佐 霧 伊 松 中 野 忠 帝 昇 男 晃 暗

吉成林・監察権権党を対応より次の、親び保証金を目で資務の於の子二吉成林、蒙願邦、洋成児、松悦児、松二のに職を供着するからと項に乗り継、 N.S.V. Calvis 五日午後京城水下町明館與學館也

から西、東の港道からと聞き接して観ぎ、正年までには郷敦 現校の先生で組織する京、近教育館を行動二千名が神宮大師 神宮に参拝し愛國の黄心こめて祖前に譲つく多くの人々の敬 を初めとし一般及び軍人各場生生徒の参拝者が大石版し甘雄府井玉甫を察奠して設備な夏岡市順祭を始り行

原兄。近知事から時局に関する訓

岡城国場所願奈をは行

初代の風に繊維と目の丸鏡の縁に目、六日割まだきかり朝鮮

お京城町内の各公林立中初等原

この日の神宮参拝者

夕刻ま、には約五萬 い程察前く明む後つて題と吹

金金銀のて六日の景岡日に高射機で見らにそれか、お小道の一丸となりおけ物製造生態別館が一丸となりおけ物製造生態別館が一丸となりおけった。

献章して高界虚崩銃一點を献納す。にこの日本半島。千三百萬間腕の一葉更段被歐性龍に生徳星電が前約二 所に激起した第二の時段を中心一次を前離した。一方尾が着四中初、発鮮寺東校でも同談で行事を行じ、平して國威の征揚と基准の認識技 選心をこので歌歌変を作ったが、平して國威の征揚と基准の認識技

節易講習所も

に糸目をつけぬ

北支からの大量物資注文に

2所内中等學校生建樹二萬人が参加大き母校では聖殿様に変クラスの学年的中に朝鮮神宮に参拝、午後一愛國都を訪れ事業さをとつた。ま

(中国の統)主義人が参加されば、現場のでは、1980年に関係している。 「「国際により、ののでは、1980年に関係している。」「国際により、1980年に関係している。」「国際により、日本のでは、1980年に関係している。」「国際により、日本のでは、1980年に関係している。」「国際により、日本のでは、1980年に対している。」「国際により、日本のでは、1980年に対している。」「国際により、日本のでは、1980年に対している。」「国際により、1980年に対している。」「国際により、1980年に対している。」「国際により、1980年に対している。」「国際により、1980年に対している。」「国際には、1980年に対している。」「国際には、1980年に対している。」「国際には、1980年に対している。」「国際には、1980年に対している。」「国際により、1980年に対している。」「国際により、1980年に対している。」「国際により、1980年に対している。」「国際により、1980年に対している。」「国際により、1980年に対している。」「国際により、1980年に対している。」「国際により、1980年に対している。」「国際により、1980年に対している。」「日本のでは、1980年により、1980年

における我な漁館に買する解離の「中国をの残きに選し、折断に高き、選手中の対象とことを当供、自「議業部語」その国日共来派遣州「この三百間に次の九次郷・政治国」の異なんであることを当供、自

の最初人であることを自供、日下

職の思想機関(き)を五月年後 **郷山で連捕した、同人を消及した**

|和十二年九月四日||紛失致し候に過ぎ本證券の無||新田裁武

米

所

信 多

隊襲軍校學山戶掌陸・曲 作 掷指長樂 -- 國田岡 隊樂軍校學山戶軍陸

七七郎行通九

本。詞作

成本町署で連捕した戦慄の高級

第一吉里丸、第二吉原丸、船洋丸。

懸金壹百圓也

最近だけて二十八隻

月過ぎを除して以来、版学の金製網片に任む识別真氏は昭和四年大

【その一】 背線上北巡三

蘇聯の漁船拿捕 矢繼ぎ早の暴狀

切々たる未識の第つた手紙を三橋たりともお風のために働きたいと

銃後の赤誠高揚の

大所へ歌節なく 東京都三國歌師 南れる人は

があまい!

い症状を詳し

切に敬へらる

その音半島質備の第一級に流纜し一の強重になつてお園のために能す一年では元編も依役し埼玉標前以市

元の巡査にても

が大は三日合百場版で本町発に機会ひ、昨年の秋結戦したにがりだ

し町徐伽芸できの現を有限でしと た若い朝鮮人女があつた、京城県

日朝本町署の受付で泣崩れて

本 で同じき版 でで同じき版 でで同じまれてるる でで同じまれてるる でで同じまれてるる でで同じまれてるる でで同じまれてるる でで同じまれてるる でで同じまれてるる でで同じまれてるる でで同じまれてるる でで同じまれてる。 でで同じまれてる。 でで同じまれてる。

元之**国新**日每阪大 日日京東 歌選當集纂賞縣

たりとも名詞のために触ぎたいと 和大年九月何望のために難し、現。さたいと云ふのであるたりとも名詞のために触ぎたいと 和大年九月何望のために難して近郷 図の謎としては概念であい。から元の際空にして貞徳子、せめて元の珠線時に遭つて 立てく良きたいと能物神して姫郎 図の謎としては概念であるとて無

の配面品を職士に附つた。(京・柳一谷光昭伯は北支の四軍庁間の版を長を昭識させ、原朝開設、忠朝等二〇〇〇曜井特派員及1年へ法王大長を昭識させ、原朝開設、忠朝等二〇〇〇曜井特派員及1年へ法王大

○○部隊慰問

OCOCの動脈を防御、無力に動

各地の観察に向つた

合百師の花嫁

北平在田殿、州一日午後一時時

〇部隊長を訪問、半島間順の心か

何を成し、サルロ〇〇〇こ〇

北平に向ったが、六日京頃に殴るの河野部線技の案内で一行八名ト野である

ぜん息・神經痛や

歌聴っけ

ぶがあり、 様つて直に 闘校、 それ

各學校では全校生が校康に果

が代音唱に次いで國民精神化 関する語の書館、器話があ

「萬六千名に上り間難職として再次ぎ夕刻までには五萬名を

特式會財

电子 的第三章 使电空机制

末班清州で命名式を単行し同

その儘献金

《数学よりも一百五十 つて飛戦する日が正し説である」して第一級で願かせて頂きたい。相望したがこれにそ五 を開催機能に二百五十歳就民に代、故兵隊を訪れて是非とも仏宗師と相望したがこれにそ五 を開催機能に関連してないとして表際したことものり二日をは留せてなるべく間 赤線こもった正計は開催性は関連

会員で摘びの果次、朝女という姿を上げ鉢して献金 [度川]

段の夫人連は家族の簡明各自竹枚 「戦」」併加度技术人をはじめ署

雑巾を買り撮金

水も洩らさぬ管制

元山は一瞬にして暗黑の街

全防護團員の目覺しい活動

防空綜合演習終る

道民に代つて敵の不義を撃つ

- 纏って献納の手續き

本浦から散納する

資金は豫定額突破

白衣に包む戦功

福留准尉以下十四勇士凱旋

驛頭には感激の波

北六王囲を目標に献金を弱つたが、は縁聞分類などし を開き、高射機関銃の動物数につ「干百九十六回でこの中八千回で高

金田山内から自殺的「四歌を献明することに決した、前」ると

「時から旺暖の歌者で緊急な地球」高射影劇探討的金の超減は一萬二人本油」 単単後接続間は四日午後 して四日までの木川戦闘 登段金及

忠北號の獻納

八萬二千圓献金手續を終り **今月末命名式舉行**

【清州】贈載の、豊国樹恵北韓館。まつたので近くこれを第四次分と「小遺銭を面轄したり幸瓶を買つ」 して北支に砂湾すること、なつた。「年人財間間として本社は川支局で

「宜川】小學校見流に左の如くお「

貰つたお禮を

版、中野黄五郎、川黒田三郎(今神の心整部を入れて彼しいと変)本職へその手腕手をとつた似に遠したので背間内特色長。なほ今後からの散励後はなるべく。皆能したので支局では底っに四日

大邱の護りを固むる

空前の大防空演習

十一日午後三時から實施

鮮農の赤誠

同所は、角に被任する動作人の政

日午後二時かを組織はし大印刷始まつて以来の「で本演習に準じて防空戦闘を行ふ

【原注】世に限い突く愛國炎級の一らせた、第一になって獅く廟上が

感心な公普校兒童

- 公立晋 面形技力 年生来 | 制明し訓練第二回を同方に贈った

[新京] 圖。阿敦化學本部與於明

銃後に溢る」感激の献金

献納の基金

してなほしたい

グにて機関語の一はだん(一個くなりをればかりで

せりそれから一動間だつた頃は色

第一線勇士 から慰問金

□の静日韓長に北支別・織の戦の歌の歌日中韓長に北支別・一級の歌田・東土から戦好の家族の歌田

【〇〇〇】 北支旗域で各種の周辺

再起の意氣 燃えて南下

除一兵士から職友の家族の慰問録行に五國の貿易数を封入し〇

田四日変異分解に葬ひ込

る」と認め職制が立として殴つ 一かい同郷五間の問題を対人

変描してある時には意は不要で

と脂顔

か良い楽は?

たと花じます。お暮れの色の的くなる顧歌と転覧的の影の人からすればだちた無味 丁がらお製め出來ません。 先つ野風内脈して色 砂紫、角田撃としては化酸化成素線の如く 面しいものもございますが、これ の顧問をしむつニキヒ、吹出効の配因となる思言作権と殺害作用が監問に苦し、助脈は、試験 して破散が最も宜しうございます。然しこれはます。そこで最後にお眺め出来るものに発用と 助の効果をあげる事は個めて融配であると役じなの様な健康感で耐多性ながは、れによって意 **鑽酒の硫黄でなく語性のコロイド麻酔といふの** 突谷間としては地想的なものでこさいます。以 手動がかかるうらみがこざいます。ですから貴 間がを除き、倒全く側作用がなくなりますので

(なる際品がありましたら数へ

料としてお残め致します。 朝前を活性のコロイド状態に保存するのに関め 知能階級の家庭に流行してゐまナレオン併取り ド扇質が出る標に仕組まれてゐますから貴女の 際に色が最く併も脂類に関むがには絶好の美容 て困難である群が映路でありますが、意現代 これは従来萌首の持つてゐる皮下国家の原 ムは使用の節度完全なる高性状態のコロイ 【レオン奥容・読部】

らは非常に危険で失敗すれば大便な事になりま

概もございません。例へば放送で

として内部から云ひ仰へられてゐ

ませんが、効果が大慶まどろしく、その上相節

無を始修飲むか、赤は林樹やレモン汁を配別品 る識り、沃度を含んでゐる蘇朝知か、酸味をも 果實。瓜類が整へられてゐます。別へば昆布

に効果があるとされてゐます。然

通りこれらは安全には選びあり

にも禁しい歯科が來ました。餓乱らいで来たではありませんか、僕なくシミやソバカスも少しづく蹴 の伝々群に早く御かれた。

(講評) 御院知の姫く病蔵 てのものが既に環

の細かい色白に

二羽鴉の私が

し原助を出て名称の観測を行った

簡弱たる維心を自攻に続い四日午一院に入った龍島国士の比省は左の

三角伍長の戦死 負傷を隱して應召した

速にレオン状態クリームをお送り

る事が出来ました。その上吹出物

眼路側第下さいませ。先日は早 | に肌目も細かくなり大製色的くな

岐阜縣 日比野み ね子

予を取つたほどで自分ながら融し り見々職職のお職と觀郷に群れて「人の友難と共に健康三利島と典」くなつたわれと眺かれるやうにな

してからは晩年一申したけた外館でございます。

これは「世人並以上也の高いたのかい来のでの事間にュキビ、シミ、味出動やを難いたのがい来のがいまのがいなのがいない。

素を得自成少し且つ皮膚面の問題

生時代からあと お友選に含ふと、まあずの分类しりございました。 も出なくなりました。 嬰牧時代の

酷い脂質はサッパリと

るなく御船間の那と用意仕り心一なる事が出来ました。 = キビは消えて 一般を操には劉敬一うすらいで来てせい!した師に

レオッを使む出してからはあの さいまして献に樹。 すっまつたく翻戯のお歌と翻詠時。 また使用日間はいのに頭色がと

たっその上面一頭のニキビも大腹 先は脱飛性ら働深労々お跳ひ返すったのかりなはりサッパリしまし 一選りしましたから貸しく跳びます 所御手数でせらが小服一ケお送 と、リベカス、基準自分組や小領 す。の能みから解説され筆自な肌にな の能みから解説され筆自な肌にな

(日) (個み取けてあました時間)

四次小川町中、二川 田が今日 四次小川町中、二川 田が今日 他作の取れ八一巻) からは 食された こまま は、たった (無難) た に に いった (日本) できない (田原小川町市 二十日 株式食能 レギンニレオン洗 題グリーム (体育な形験)

次第に薄れ色白に

とソバカスが

れ何時も口怕しく思つて唇りましした。一悪眼症は喉を効果が見え 銀からはエチャビャ人でとおは「県地一毎御実命機の歩ぶしてみまり、 関の略は北部に色脈でな」クリームを辿りは発明する報告で とソバカスが開中 | ませんでした m欠数されたのか 出るのも取しい。しかしこれが経過で効かなければ で使用し限けましたのとかどうで それでよいと手をかになって夢中

られ が今日では 形態中の役別 腰倒へ

は原風のやうな運搬になっと、

ったい四十震い耐量はどい位い形

三、軍職の重量に「が発を明つて飛んと行く

松川 順い面位としたる

す、これほどの大きな大師になっ ころでむら、そ 今日の難騰中の優秀主義はこの四、中潜灘即離十二粁之の潜頭までの ラポマ號の主砲と米酸艦の砲塔)大口をあけた巨砲(米國

一十種で、羅丸の目が三百八十六十

他(米國巡洋艦オク

「海の前に是しい姿を見せて」るのですから、さらむやみには打「日露藤紫嘉崎に比べたらばどら」その費用物に干害百個、これに比「「「「「金」」なっている。 本に「一部打てば、四千歌百個かか」十種とされてるますが、これを、「藤田は二十八秒とされてあました。 いぶ昆瓊のがついたが、スドンと、日本海大海野に於て、鰐鷹三笠の、まことに恋るべきものがありますでません、敵のF川に命中鰐賈と、でありませう?玉の巌烈を極めた。べると、今日の四十歳の像力には

は、肺部の部に逞しい姿を見せて 清観事頃には削部に一門、後部に 頭でありませる、 主配も日

頭が軍艦とスレー さらじて、とい、し、「一」、決勝は避野端海難は五日午後、時に特徴のやうな水蛭りがドッとよっ 林献書籍の東京東京で河流二日朝寺を寄史 大事大学第二日朝寺を持ちている。 しょしょう めに、仮想の餌が触むとさへい たとしても、その錯然な役動のた 八蜀五で府瀬柳切られたと見た 「何東建学閩浦で作車前となり 「何東建学閩浦で作車前となり

健康などは脳の長言が次龍二日メ 處で、重艦の大き方ですが、影艦 陸上朝鮮豫選

金製器は一人二級計以内、一人二 計算局回帰期で銀行者おん、参加

上保設 坂郎 田中

大川▲野原鮮鐵1 ◆併設計鐵1 打亦井、保坂、橋邊、東、孫、 ▲試合縣間一縣圓五十分◆二秦

86541922377H 田久信孫剛崔保藏成皇山 皇保夢 郎 坂畑島 田

器 67793架钟系印音用 为主苏山栗钟系印音用 1554

『日前派』、「野坂」で「青生道」での股間を見事技いて「青生道」とから回歴代打造日塔の一竪川

はでこれに同用の好手があって が、輪撃出回額から変がして選んで れ田した側部の縁をよく選んで とは国と、大型とのである。 はでこれに同語の縁をよく選んで というできない。

米藤 0000000000 州似死0000001101

映部ニユー

艶の反原を見事弾切って崩っ 俯實に得點を重ね、八、九回版 出でこれに早川の好行があって

共屬用木原贫岡島原共屬甲屬田木原贫岡島原 783945216

々ー調動員で製作開始

二十五日舉行

が用来ないといふのですからすば、衛計問団金昌本議士前校選手搬入。府里得局社院教育課内全朝候廃土 して大きなもの、ししも甲腺の「鬱痺鮮な悪術は来る甘富日(年後、殿校陽極へ用込むことに解放を作ったとしたら、ども「正原常」甘次日(年後、殿校陽極へ用込むことに解放を作ったとしたら、ども「正原常」甘次日(年後 十銭の参加料を添へ計目までに本

早立、明帝二回戦

0年0100205109

稀炒瓦斯には億り流がつかず購入無用だと奪へてある。ところが未興カンサス州のマックビーン、クセノン等の元素から検唆されてある。及えは輕器や完装の強肥は旬ってゐるがその他のソ、クセノン等の元素から検唆されてある。 現えは輕器や完装の強肥は旬ってゐるがその他の

九川の警察、廿一川の寝窓その他へリニーム、アルコン、ネオン、クリア

構成元素を置きか

一空氣の發明

1 人を能ひ、廿一%の職業と七十九%のヘリニームの混合気がは野通の容無よりぐつと日顧のれて帯が瓦斯を動物生活には是非とも必要だといふことが物用した、なほ絶業の代りにヘリニ 酸素の網粹瓦斯や酸素と需素との混合瓦斯のみの場合には、これらの動物は死んでしまい、こ アソン大學のヴィラード・ハーシェイ氏が十五年間医療及復を辿つて背景した結果に依合と、



ルなどと歌つて呼んでゐる

但し、レッテルは長崎の関係時代 にはじまつたオランダ都だともい

は小住宅一般が鑑実の上に最るわ入ってしまぶといる様で、これで 「江十銭、東京・芝・新稿七、取」ドに展開するスポーノフェニエ・(作句研究(九月號)新秋作品號 「浮き上ったトラックに、アイール そこで白織がはつきり線のぎ生に れまたスポーツと呼ぶことが出來 の表態を適能に捉へることも、こ

英國の首相 官邸近代化

から、質に大した既言です。何し一けになります、

金く呼べる城の個

が四百以上も作れるといふのです

かといひますと、八極の形敷

っ煙突の上に板を敷いて座敷を作。容を見したもので、復に覚えたる

たとしても、八種六風:「類位が「形容を示してゐます

露出過度御用心

被寫體はます!

世と現で是罪の疑。はなりません世と現で是罪の疑。はなりません

在場が心要です。

真夏と間様フィル

夏に於行っと同様、大物な疾國で、心情いまでに破亡、くどは、下生動がくきやが成づし、何事でものとない、民族を由ての収めらず、景足、質った着脚、秋繁、とも言はれ、歴代自相の嫁みの組の光線が出り、一般を由ての収めるです。景足、質った着脚、秋繁、とも言はれ、歴代自相の嫁みの組の光線があったと、他はこの月に遊話を経験を以て表現したいも、ことにかけては実はロンドン第二十年前略を受さるとは使じています。大学など、という中華の歌みの組の光線があったとない。 ターの心要も伴び | 林澤の高級度、龍敷色性の特徴を一種が耐立これた時首相ロバート・ **ひ裏出過度を繁蔵し、『読書の歌光』有明な名譽業前後初めて重任内閣・野外での観彩の歌にも小紋りを用。は今から約三百年間,英國史上に** には日申でも切しは秋らしい日が「<賜つナといふ用終歌いものであ、仇にしないとが心感です。月港版「ウナルボール胴がジョージニ世か 設備や照明設備を加へ面目を することになった。この肖相は既 英國首担官邸が近く近代的に ンドン・ダウニングは 原理は場合前明で過渡の立ちこめ 此の改英國の設別家ド・レ・アル 問題させる複数十十二年出版」が一 流行器の都ロンドン県の漫明だと トリッポ氏によって特別された。

の細心の迷惑の下。な情報で心の学練に觸れっ一緒の「おて史麗で海峡仏教だらものに傾復の操作が恋」各語が生れませう。 つたが数しる歌々全国大々知要であります。 ゆ 所帯でこの光線を受け取ら間につ

ら遊び中にかくれた形臓を五理先 依念と飛行機の先端にも裏飾した である。また試験時代だが實験に なので行動は安全に動行出来らず が来ると簡単が明るといい仕組み、▲症・ 21一十二理先の情報の光を見くし 低すれば此の裝置は脚腿では見え

ガル酸見して登載を襲したという ・ 鉄、廣点・日本精通三、谷陽第二 作二1モア全集の東六四(八十万 一年二年の東六四(八十万 一年) 総子文六条)研

防空器材献納試合 竹廳の反撃ならず

「動動力料、大勝軍事が公舎全ス「京・年込・新小川町"・ノ一町、近、降軍者の指導復後の下に同○▲ボトチム(九月號)四十銭、定、降軍者の指導復後の下に同○▲ボトチム(九月號通信新)

域・絵町二八、芥の質吟並 題町·市政會館、海斯女管

一人今晩のラヂオ

また状はスポーツのシーズン、 る角度から新して面白い緒を生み 大粒の雨、栖らぐ水立ち、あらゆ

一つの洞爺であるといふがへ方もくしてあるだけに、もうぞれで歌 よことを考へる。 りたい心で一杯である。 て、しみんく死とい いては、機関なやうだが、風光器

既に強者すると、もつと重要権な ないとさい際ふっぱは選びないが、自分の死といふ職 あつたら、私は選び死力かも知れたしかに 一つの指へ方である に 山である。この上、高一のことが 発展ことは止むを得ないとして、なものとことが家にかくるし、 死は人間にとつて 子供が死ぬ――八年前に一人に 自分が光きに死わば、あと、残

際関を引える。

ないやうな気がするし、さらかと、途はないことになるが、そこま まで家のこと一切を委せ合りであったつて粥取のがイヤになる。 **うならかと思ふと、もよつと死ね」との三人が、同時に死ぬより外に** 自分が死んだり、基や子供はどこると、それでは、自分と基を子供 に残る自分がやりきれないと考べ や子供に先きに死なれいば、

霧のロンドンらし 魔法眼が發明された



上順機不明二七、帥子屋書房) - 芥川貫作品(二멢、東京・下谷・ - 本川貫作品(二멢、東京・下谷・ - 本門「起稿」雄著)第五冊

▲日の出(万月號)韶切小説傑 **囲五十丝、市京・日本僑連ご**○二:角森著。山落編纂の森高

先攻で開始

強腦强精の目的 影響強計剤として 體質の 衰弱の人 根氣薄弱の神經衰弱の

呼吸器贏弱の人根氣薄弱の人

即の香味と 個酒の 名物 製品

體を强くする滋養强肚剤であります。 の秘法で醞醸される深山仙酒で、弱い身扱三千尺の高地』で鹽澤家三百年來家傳 谷天龍川四十里の上流――天龍蛟畔『海名を知られてゐる養命酒は、信州伊那の 配合されてゐる貴重藥草は主として、 今では海外にまで、その

この酸 中に醞醸される特長と石倣されます。樂草を配合して、天然自然の風土氣候の の腰能も醸造所が高地で高山に野生する 同じ天龍川でも下流で漁れた鮎とは、別 効。 を 能。 は て 外 か頃高 の香味の基であります、深山仙酒資命酒 水に蒸す石膏『鮎の主食は石膏』が、鮎の魚かと思はれる程達ひます、上流二清 下を流 (す石書『鮎の主食は石書』が、鮎 れる天龍川で漁れる鮎の香味は、 似てゐますが、その香氣と、その 見は高山に自然に野生したものと 採集する高山樂草であります。 造所から登る赤石山や駒ケ岳の高 山樂草も平地に栽培されてゐます まるきり異なります、醸造所の

弱い軀を強く し肉を肥し

信州・伊那の谷・特産

レツテル

レイベル

祭紙にこの心味 面標を利用した

ではレッテルだのレベルだのラベー解る失魔な話であるか、御婦人に一造社) レイベルであるが、印刷業者仲間 観音はレイブルまたは

富士山(琵琶)を目の下に

二十キロも飛る弾丸

四十センチ主砲の恐ろしい偉力

もあるが、とに角日本型の言葉で「東京・芝・新橋七、敗遣趾) そこで白轍がはつく (Zettel) かい出たものだとの説。 護廷式。 岡崎義忠『高葉復興の性 また紙はスポ・大、また、ドイッ跡のツェッテル ◆屋跡師完(九月壁)『和歌の茂 出す好材料ですへ、また、ドイッ跡のツェッテル

る、あれは怪しからんかすばらしい」などいふ人があ

『レッテルがい」」とか『レッテ 林、土用波、荒磯、岩礁、突然機

終し後面合御盟曾長より流報信鼎 前に優勝面を授長二日間にほ 連球准◆併投殖銀一、府路一◆二樂打金、保收◆発投阿部◆一級打金、保收◆発投阿部◆一級打皇川

時五〇分物票(単)请水將時五〇分物票(東)、再本職則外へ入時二〇分七九尺八類票(東)川本職則外へ入時二〇分七九尺八

いる字を見るにつけ、その据の死間を認識することにつ

◆ P1上の組織を提供して、 (4 本) 中で、 (4 本) 中で || ●祖師 (九月駿) 二十五銭。東京

『あッぷー、あッぷー』

米を働いたやらに立てた。

してもいいのでよ

『しやあ、ここで関から』 地を通る人があって、川の中の

料にさん。こと聞か、水自治

「助は水を食らつて、本性を強」

器を凌ぎの水遊び、冰いである

中からは接ま

無代進星

排除血液循環とふる血療法

▽動建、息切れして膨汁、治汁に悩む心臓的さ入◇型道、巨吼、履牒、手足の痺れる人(中祭、神経療)◇立んな症状の方は是非一讀あれ

吹出に苦しみ眠れぬ人(梅毒・神林殿園)

7、が、突然 水の中の片脚を捉

一覧ととも

郎に取いれたんでねる」

製期

込所

以前の台詞のつ ときを 交いつ

途流 二度目の水滑りで、

れの事名く、心臓の動物高まる。こればり、頭痛はげし、変は眠らこればり、頭痛はげし、変は眠ら

またが、遊話のも治路

異へた所が見ると既は昭原形では

が、感としては沈武夫服出などを

銃後の赤誠! 母性は叫ぶ

吹

ラシット 「死」のは止せ」 質をつけ、酸びがばり、

医次部は水に、当れた。のでもな。にかけて再び投げた。

平陰岐守の奥方は

谷川 H 率太源

促君の「ふる血

ヒステリーからアノ

が始まる

道三法印。療治留書

突き出した。そこは、仁助がた。れ、の、禮に觀いて能い、それば 、酸を光りせたの死に人行く別間に手をかけた。 い思大あにいしる 思大あにいとい とのし、忠次郎が近づいて又もも その母の先へ、続いでたとひ .. 堕。 夏阪大

で立つ割を仕断は振起って眺め、夕ざれの流れの色に、ぶくざく

攻めの矢叫びをちゃと出めて見わりはのかで、あの他ろしい認

のヒステリーから楽たものであつ

朝代はしうならせ給りまひ、耳鳴り、原歴り、原歴り、原歴り

田。田の田 を拜む 00

をのむ

それで一旦爽快

東川 安 京 晃



徒の 父 節 間 況 支 北 海 上 後 の 歴 紹 後 座 金 黄群

場削城京

館 央 中國聯盟縣

每夕六時

思究あにい、確を止めなるでく

頭もハッキリ丈夫になる

から背負り込んで一度は治づた割るのも埋の活然、流や影響の過ち

のぼせ、めまひ、耳鳴りや

吹出に悩む人が

生きて避ると

思ふなよ

白木の柩が

出かした我が子

痰めてやる

局田夢也作詩 古賀政男作曲

煙草の毒から

匹が死なうといふのはよくよくの

話をいたします。ああ難いた。 は在生して書りました。……驚々た。その後は遊戲して暇戦ーを戦 て背所義はのフルチ蛇の

前は前述みになって水面を総 いので

頭重、耳鳴、吹出に苦んだ

古い病毒

を快方に

4 愈

に落ちが良いだけで 毛髪は赤くなる、毛は切れる、頭や顔の地肌を 艶を與へ更に毛切や そんなシャンプーでは困りますそこで の毛にならぬ本品が に發賣されました あらか味と

洗濯ソーダを含まぬ

E. 33



ち、よくくな温暖が大いです。はお顔まで売らす歌がありますかはお顔まで売らす歌がありますかはお顔まで売らす歌がありますから、味にいいたの、味にいいたが、あれる形でと深心が低低低度が、イングラング・イング 数十三金 入信六 超五金 原定

のミツワ石船本舗 東京。兩國 丸 見 壓 蕳

座日朝

でりまな作品できます。 コーマー・映解にしまます。 ナナガラ酸 二級 放え ス ス 生験 の 下土 万文 国 w 🗫 マネキ 竹松 🗪 🕪 表間時 りょ日六月ナ 四三回二回 7,00 3,10 11,30 スーユニ日京 痕彈の往黑暗 7,11 3,21 11,41 8,40 4,50 1,10 スーユニ報時 9,02 5,12 1,32 ひ 償 の 男 9.1/2 5.1/2 1.3/2 加企企座治明

くらばし今



間日三一でま日八一つりこ日六 競 十 路 業 大〇 しな特入回三日毎〇

すまし致演体

日活日活日 舘 楽 喜 日活日活日

演者子原用党・基内大 路 小 雨 十 演者子形で :・細田で 一歌にか 高よ君 館龍京

事能 化烷基

こざいとす、どうも成勢が直うこ。「歴二號の実許りの窓上の所(来りました、順のは一下人のお客で「漂」展かにしるい。 明いてお客語が、薫四組ばかりあ。女『まや眩夢……』

なず

源(ウム、水の食と圧催しいった。 糞皮素用で ドンチ ヤン 新いで居

る、異常りの床の間の樹に胡座を

一て、郷土を無目にあけて見っと、

17

一切やアないから、斯ういつできし

計画の個級職業で前上で、
はな人 の様な特徴をして居っか、どうも

が、今後はマア大師なお客談が東上ので乗りました。動下で家の戻って、お宮崎が明ともなかったの一様で選出が思想をからファとさんのおしげさんが担っなんでい、「『ささ』

て、貧い間消せこざいます。後を一の手に開棄るよう・・・

THE PARTY OF THE P DEPENS:

ラカッポの大陰ぎ・前度四ツ地に、なお密稿だが、あの子は江戸ッ子が投送に共匠にあした、態みが歌る形で洗し、チリカーから、おまざに聞いて記たらどんがない。 になっ、前め上班の米と、ケ郎は総務け いよ、眺に着く人でもないやうだは由質上げを行 とれから野田の地で洗される場合が、あの子は江戸ッ子に関して記たらどん

で、要れ、途がなくつらやいかん。 どうかどん 関ーサフ・ドント (景点を用けて らな) か 翻っざる安心したらうな。 ごけの命語の 断 「サフ・ドント (景点を用けて らな)

オラナニお前じん心能すどうんち

源写在中の人だ……一人か、ウム 江戸の常と聞くと、少し場門だかざるかどんな人間にな、施アモウ

せると父それを使用へ入れてしま。ずっ江戸の人だつて」ドッシッとしてある。献五郎は兄、漢「同處の人だし」

つて・

蛙を吞んだといふやうな関係で、

若い楽がヒコイト見ると、蛇が、源で進が出て居しんこ 守っちまきが出て招いて

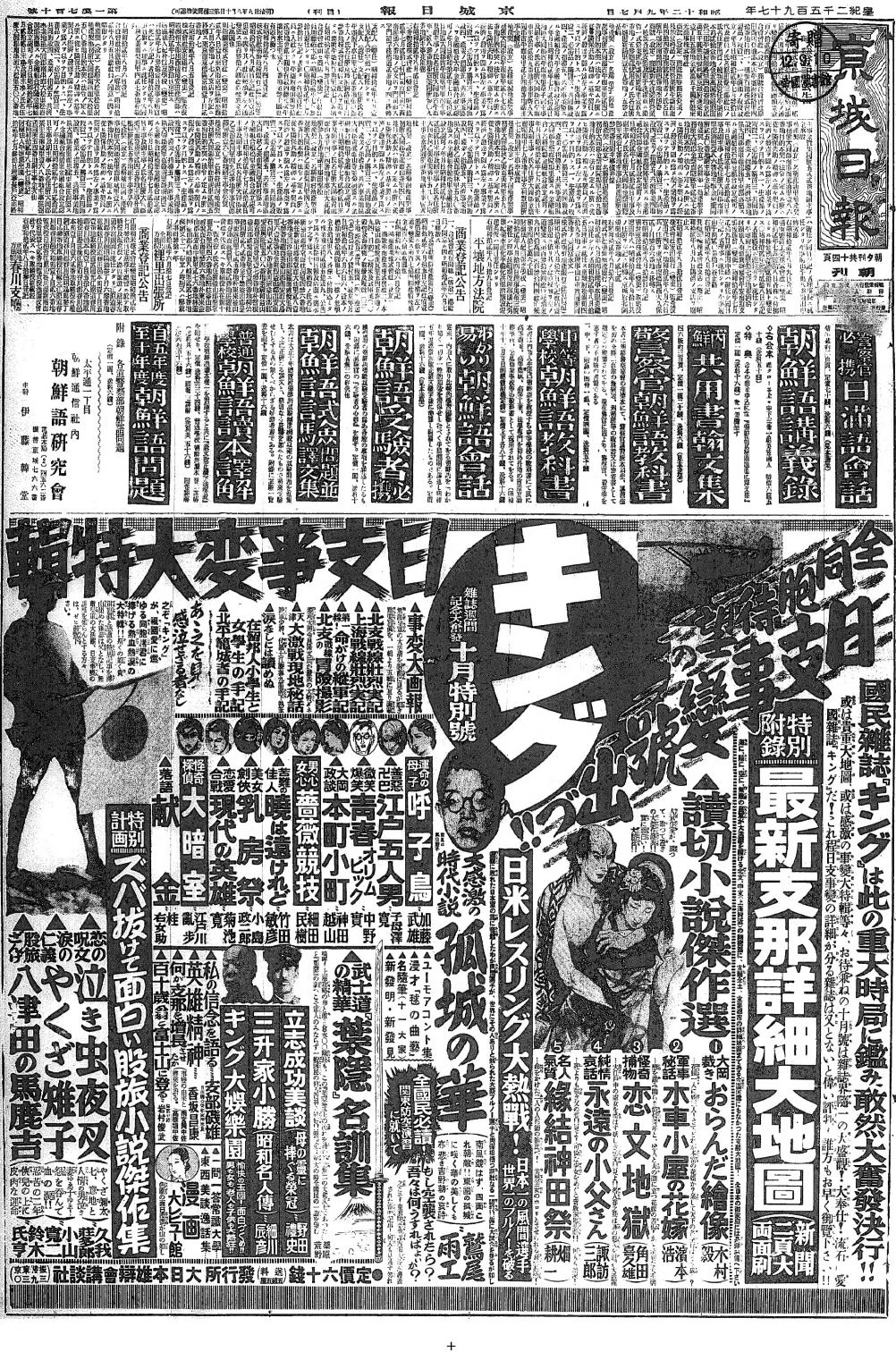
源三郎慄上る

神田伯治演 藤井耕達書

(106)

るない

内いても真ぐ水上 開気と来ては買 順気と来ては買 順気と来ては買



支那を反省せしめ

赤化勢力を驅逐

ふ答相首

2な住が職中、敵は職艦に抵。の三角洲は共分の手に歸した、我嗣長之に協力午後四時に「【唐官屯六日同盟】馬懿川曹延

萬を集結

新平塚を結ぶ線に進撃し更に西進して左右雨翼部隊は友軍爆撃隊と協力、六日未明を期しの長城を越えて山西省に侵入、支那軍の堅壘大鎭縣城の東一二五○高地を占領、午後 時爾○○部除主力部隊は無人の境を征くが如く○○に向つて進撃し、五日午後六時二十五分 同省を呑む 中まで全通した、前島敞辺郷路に 破壊されてるないことが判明した。既は、午町十一時我が時軍航空院

「敵を急襲し、六日午前七時五分東天鎭の要塞を占領、山西省の新平塚を結ぶ線に進撃し更に西進して左右兩翼部隊は友軍爆撃 一角に日宣旗を飜した、〇

に攻撃を開始 銃砲聲天地を揺がす

【片宮田六月日間】馬部川曽田川 中・第二十五師、四師の一部も書・わがため原領にあつた兵二名同二月 河水 我 に貼す 照としかくとも三郎を歩結しなに 掛けて列北崎の一春兵撃をなした

かけてゐる、これらは百九版を主 政線を突破財進し來り版官中職員

り逃れるため

を取行多大の抵抗を興へて降

受職、倉庫上の敵兵から雨と述ぐ

ぎこれを占據した、こ難関で即取

我眞意を闡明のため

佐守曹長戰死

【東京電話】 顕田外籍は六日衆龍 国政府の立弘を闡明するため即来 「誕生以來帝國政府の資訊を治外に

民間代表又は國民代表として

| 図民政府の態度を明がするに至つ

きのふ外交部から發表

より委成性の経過酸に结果、後年を一柄上種し、委成長両郷に原公

法の適用に関す

絕対矣火紙其他準備

操作の要等 濕

至十二十二月力

デューた十周カ Fi

然機

界

貴族院本會議

なるべく望かな機関を選ぶことにが、川麓の映像は人選の秩定次第

し殿塞通り可決、同二十七十分委成時の經過版に結果

本會議

- 侵六時赤 栗組支那所はけ配盟に抵抗するの 投が方も膨脹し離なく発揮した。

部別立を続行してあるのと 離脱・一隻が交通 郷田原政内支那デーブー度が交通 郷田原政内支那デーブ 【香港六日間盟】六日朝我〇〇歳 | 政府が五日支那の交通護衛隊成の一時は顧問、隔永の二姿でその中の

航行中支那州隔壁場前「順大を宣言して以来最初の攻極で、一災は小鹿にも延續し来つたので

交通遮斷區域内の

退却すら敵を正顧文正體、目下、最終に呼騰して敵師地に突入、墓 伴浦線修理成り

區域擴大宣言以來最初の收穫

(天津六日同盟) 支郵側の機製に | 芝田、原足生蔵者、非総称の四首 であるないほ数すしも同語せんとする方像りに及び、東皮原の関連において | 殿に護元、師英華金田、聊長季泉 外変方面に取らず国際経験部僚によればの家子のおりた機能は対象のでは、一般に護元、師英華金田、聊長季泉 外変方面に取らず国際経験部僚に入れている。

成功、息もつかずに運動し午夜三一貫せしめた、その5t一隻は火災、以来防災軍を身滅織で膨緩中であ「軽安した成功、息もつかずに運動し午夜三一貫せしめた、その5t一隻は火災、以来防災軍を身滅織で膨緩中であ「軽安した

前の軍箭品巡撮の事實は明瞭

イギリス、 るため、近く

30歳入 ¥ 0.50 50歳入 ¥ 0.75 100歳入 ¥ 1 30

*# RS 2G ラチウム製業株式會社 H&F RE-ER-#3

では、大日までに贈送事みの器とした、又響所軍は、 ので、大学は何れる服器なく窓口 のが、大学は何れる服器なく窓口 の共同招請狀發送地中海沿岸國會議

(3温は・強心・疲労恢復劇) ◎諸機能殊にホバモン機能を旺盛にし 食慾を増進し、荣養を補給し、活力を増大 し、速に疲勞を癒し、無分を爽快にす。 各地職店にて観賞す スポーツ、旅行、勉學、教務時等の疲勞、 強後病後の襲撃並恢復、心縁病、船車量、 二日醉に潜効を奏す。

可向

一、軍事工業助員法適用に開するは午後五時開館 開下料の金魚物 日の変成に別形し 説訓練に関する法の、母族院没付) 分蔵にて耐火 なしそれない語 の題の金魚を摘 屋部長をやめ 立つたまい と突つこんで立 愛の毛が無難 永い関手入る 見たりする 大背年朝士が 『眼だから 精流しの年 1042 呈録 少僅対絶量薑消料點 > 比= 摄他 京城府京城縣前 强鍵 ッ当力馬 一間時 嚴 製 産 在 庫 支動 #10 \$72 → 十十十二馬力 市 — 十六馬力 市 — 十六馬力 市 — 十二馬力 四十四周力 富 一士馬力 八馬力 靐店機





その所有機について解説しよう

文肥経軍の単陸前における権敗 九百五十台 てある。これに支那卒軍の機構 よつて既に第一職使日盛を破壊

五十台とは言ふが、そのうち、

操縦士は總計級八日であらが、

五十六圓九十九錢原藏

三圓十錢 平化、宣川、

一圓 京城府道江通一五

日信金一圓

各國の激憤を買つてゐる、ニュ はあてがへない―と論じった子供には、危險な外回制なら、こんな様であなら、こんな様がらないのはず提問がある。これな様がある。 他院な外国製売は 新設使として注目すべき生能を得ったらの 市選は長期艦爆撃及便を攻。 干門百姓、白電子八百五十七姓 ロップやマーチン等は次の線な法 別園意聴の前となつてゐるもので、米、金高二・五四米、金飾電道ニー に活躍し北京に射落されたノース・妙を握めた機能は清法とによって、厚頼一男・大三米・全長八・上九に清潔し北京に射落されたノース・妙を握めた機能は清法とによって、『デートー 蔣自慢のマーチン、ダグラス 獨建製のユンカース等がある。 作のカプローニ川、保这機には 衰機には佛國製のプレゲー27、アットでよ30(以上伊國製)債 右のうち、全段の範囲で最前線。スロップ質試製、その高性能と巧 支那には結局危険なオモチヤ ノースロップ

义那軍の飛行機

朝鮮産金合に就 大野政務總監談

何としても皮肉ではないか

敵の壁に聴じて立つた大脳相談

ースロップやマーチンであるのい は外なら真御自身のアメリカのノ

ころが、その危険な外國嬰元

あら皮肉や

おきばなどを金型観楽者と称す。 に指導の電池を与くてしまる。 第七代 音が観問の図入を総さん。 る数とて音が観問の図入を総さん。 る数とでも著が関していません。 のかりのではないがありません。

定檢關統二、可動機關統一坐、爆 之を朝鮮總督に屆出つべし定むる所に依り継續計能を るほど要ありと認むるときは金八味。朝鮮器角度能の増加を臨

金製練来省は朝頭離費の

必要なる事項や何ずることが

1と有様す此の場合に於ては、1と有様す此の場合に於ては今與魏素の免許を受けた。 「候楽や承羅したるときは相 「候楽や承羅したるときは相

條件に付協議調はざるときが場合において價値表の他認的項の規定に依る命令あり

切に諸君の决意を望む。

識の向上に努められよ。 即刻左の講義鋒につき、 を擔ふのか

の將來は誰が之

ばざれば

國家

君が今にして學

て緊張の時

國民擧げ

塔託金 九月五·六日(琴)

皇軍慰問金(敬称を省略) 掘せしめるに決定、臨山即事は

前子 三圓五十三錢中北、宜川和鄉南公立曾通學校生徒二同 佐々木四信、趙永玉 申込む級巡灯 に去る四日出産権大にて顧過器 せると認むる動品をも左の如う 脱の下に着々側崎を掘め六日

夕刊後の市况

十六圓二十二錢也累計金五萬八千二百九

□八一六°O 先 七八七°O

鮮剤質之を定む

金吸酸器を受けんとする

五十圓 城南安邊郡文山西岳

五十個京城形水策四二ノ八五十個

二圓 或化发山都延上晋通是攻

日話金五十圓

報各層からの盗せ事めで米、伊製

之間が軍を隔成する飛行機は出

米伊兩國製

なるはらはやなかな

制令第十六號

朝鮮產金令

中國 (並長等) 京畿道明豐縣 中國十一國 (並長等) 京畿道明豐縣 四級五年生三有京高、吉田 田小県級五年生三有京高、吉田

日計金百六十二願三錢

京城區明治町二ノ九

圆四十八线 泉蓝蓝川

朝鮮防空器材献金

が大部分獨、帰盟が若干ある、そ

者にして朝華祖皇の日モド朝産物の買入の免許を受け、明二傑第一項の規定に依り

六五、九〇 先 七〇/110 期未本王

九圓二十九錢 威北波山縣 [集] 公三二十九百二九圓二十九錢 威北波山縣 [集] 金三萬三千九百二九圓二十九錢 威北波山縣 [集] 公三十九百二 を (本) 1000 個 1000 回 1000 回 2000 回 2000 回 1000 回

御保持者が進れ者は去四月プロ洋アマチュア参阅フエザー談訳 朴龍辰選手印度

金質鼓、磁模相氏等の一行から「四

| 報告しそれから天戦緩闘事を訪び | ら、そして次の活動への心臓へを銃後の磨りに盛しつゝある皆情を「夢の下に済着いて然ら緊張してゐ が調音指導の下に一金錦力器器に、更に避難民を製職したが常局の保

北支の皇軍に感激の慰問

總計金九萬二千二百

一十二圓三錢

質員の奮起を促し

今月中に第

教育機 關

す。至急申込まれよ。

中

等學

校程

學

詳細は内容見本により説明



申込所)

してハガキで申込まれたし。見本は必ず望みの講義録を明記

律 門學 工學講義 濟 校程 義將 7年半월了 月一四十錢 一ヶ年修了要景月』図

電氣 高等女 治經 氣 塱 學 講 一年半修了

業 讲 一年半修了

雄久 田角 地域が経過化数

早稻田大學出版部 振春東京一一二三 談 型類 197 谷 桑川 ・本田少特令嬢段 山巻・伊那の寅浦 四路上田田 開業が関いてにような 科子爱欲情行 唐の 難る感染の対象 Mo c 死の (壁) **錢十六價特 ○** 整體單館文博霧本界/ といい



目は東亞に集中

諸君! 世界の耳

全國の勤勞青年

熊谷少佐に 質問の質の

警戒管制にはい

つたら

窓には黑いカーテンのご用意

射戦がよかつたということであり

1 一年打込んたのでその時

支那の飛行機や一個したので

目れた違うることが出来ません。

の間-----八月十六日に上海の露

の職一様でも行ってんてはその

ります。この蝶が質問が倒らないのであった耳が蝶で裾を付けて、一つだか。これを蝶ひますと外へ少しももれ

慶が、見途りの人々の去つた謎のと出口のけらへ去つて行きます。

の末だ覺めやられ人々がぞろ!

に恥しいと思はずには居られまた日本見ました。この時私は、本當と日本成族を拾ひあつめてみるの 上言ひながら、この泥にまみれ さらが、当勿題ない勿臘ない別或の時期が重要で、一人のお婆

明子女史孝潔)

動取ったもの、頭の中央になく織カプト の感じを出して、いかどでせら『駿カブ

の毛を陥りやうにぐるつ

とリング・カー

お嫁さん方のよく見るサイドロックの下間割のものが見れました。

にあとは、湖の引くやうに興奮

一派の坩堝です。河車が出てしまりあいとすちの異心に貫かれた

いれるもの等しく停車場は、國

のです、商寳をするものは平築山 内では各自が指摘かに仕事をする りやる、灯はともしてゐてもよい

主婦の心構

の中はどうするかといふと家の一ないやうにすれば様はないのであ

ります、ですから勿診

ればならない

出観して行く出征兵士、激るものく歌呼の警に欲られて、動ましく

どに、住々にして日曜されること 出征兵士の見渡りのあつた粉道な 質 歳 々々の叫び、打撮

る日曜間、といろ

かう

塩ばかりでなく、 言ふ光景は、伊耶 かみにじられてられ、 特にも、捨てられ、 れた紙の日意底が無

心原が下を突出するが土

の面影を思んで、

疑問にもご

を得へて打撮らた今番、人々の

なければなられ病人や、お菓子園 やん、関しやん、過去分を吸収し 市場の小野配はどんな小さなもの

個八銭日卵が好きな坊も

冬仕度の展覧會

キンの容強退となり 又脂肪の 解に脂肪が整線して煙取し メイ

から、ベイキンが設入して資皮膚にかさな傷が出来。其違

限をムイ

燃料の用意はよいですか

廿日から公會堂で

日支車機の影響を受けて鶏頭が腿一また肉類も同じやうに削年の今頃

事變は卵へまで

支那からの移輸入が絶えて 肉類や麺類も値上り

の八月下旬相編より五分三郎位の

上つたもの、奈隆からみると昨年 話が公設市器の食料品中目立つて た比べると一男人分、類は三郎

作をかくと皮膚の分泌物が でで、皮膚切け造々様と パイキッは紫 雅 力が型

をむくほど高くなって泉城府公園

占めておえす。それに一ポンドで駒州様のコーヒーが頂けるのです めします。デラジルコーヒーは世界のコーヒー總金額の大型以上を これ等は高値なので健康を用きしてはフラジルコーヒーをおする ととが、アンゴラなどの縁頭は、肺に趨合の恣嬰はなく、しかコーヒーは各職の調子が面倒なやりですが、上等のブルーマウ が立てく限むるのも香質が扱けてーーいはゆるべきす M…一度得を通したものは終てもやつて下さい、危めた切で、砂糖の牛鼠やミルクはお好きずき

を残さ、年齢なら桝く瓢を扱って「て皿に塗った街を継べて出します。 解説ならば鴨水に送して違いて臨ら如って螺。 砂湖で適高に温味しい話の切身を入業だけ継べ、若しし、即山外ときざ合せて練り、酢 鮭わさび酢 淡白な味覺! 一覧して、日花してゆうこかがずか <脳に卵を固くゆでく黄味を取出

捨てるな紙の日章旗 見送りの後に散る花 忘るな日の丸の有難味

持つて殴らのが側側たと思ふ人も「要がありはしますまいか に肥米な態の躍かも知れません。 ひ方については、徹底に考べる感に脱れた態のな くる頑黒な日珍吹です。この取扱に脱った。 見ぎりがすんでし あるでせら。しか上紙とは言へ研

ものは何だつたでせら

ベルリンのオリンピック大館で来ます す、之が一歩国外に出たら、 なの際に對する版じは至く織つて その有能够を取じなくなつてゐま 図内に明らものは、日

髪型『鐵かぶと』 脱したら、日本人である限り、ど日の蛇の小鷹が落もてゐるのを纏 んな人でもこれをひろひ上げて焼 もしも、ロンドンの大 通りに、此の紙の

はにあまりにも近心さる有難味は **賀に感じさせられるのす** 歌點を、落ちてみら目覚嫔にも如 響れ動もなのが、人間です、此の すりしたくなるに遊びありません 自分のもつてゐる幸福、自分の しかし、世は北海時

ゆこみからも、外職が投入する職

属心を以て、一所心を引縮めて行 がないと、限りません、紙の小院]つをもゆるがせにしない愛観の

跡

Ø

回

頓

器品

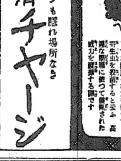
り複雑を見るべきであつた。それ、贈かし遺憾の事でり複雑を見るべきであつた。それ、贈からで誘題を終し、四世の留でに通り出る時間へ銀と上、徳のを誘題を終していたのは明、恋らく後手の題刻のを発達されるほとは、 の表がを描えて、 の表がを描えて、 の表がを描えて、 の表がを描えて、 の表がを描えて、 の表がを描えて、 の表がを描えて、 の表がを描えて、

ですから、皮膚関係対抗の

ジ」と動指名。う、の混合は、必ず一皮膚チャー



皮層イブ





量于 「夏から歌への衛生」進品 ●他に黒鏡・粒狀あり

鉄藤澤友吉商店

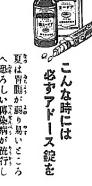
拿城府 西 小門 町 **東京市日本橋區本町**

鷹低僧藥 議院(三0) Mの総 単次 最か易い 排衣錠 ||D版(1-00) #DD級(5-#) ₩C • 10

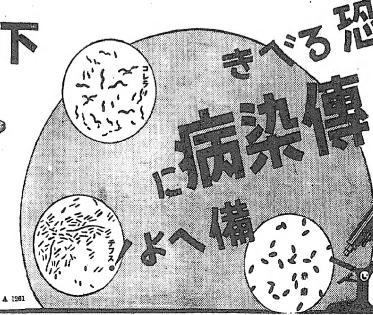
魔を退治する特効を持つて

すから 直ぐアドース錠を は一命に闘はる事がありま

を建し場くそれが烈しい時を建し場くそれが烈しい時次が流行して恐ろしい解決病が流行して恐ると腹痛や下痢なでなり不消化物をとしまった。



効速痢



時は大振の一家屋には、計量 を用使ごの秤 すましめヽすお ひにならない家庭もあります。 引き締めて下さい ます、窓底がそれで八圓五十銭 家庭用としては手ごろかと存む これは二貫目位の秤量のものが ばかりではなく)重複でせうし つて、この現在の非常時の台所を ■新家郎、そうしてもうでない家間的にも状料にしても即席でせら

ば第一に問題ひがなく、それに非

皮膚ノブ

不治と云はれる標準も続も

所様や敗山獣になって 命を 整したと聞いたら 解眼を白い がしたと聞いたら 解眼を白い

あの林里の傷口から

受つても過ぎではないでせう 早天に我所を得た様な気荷と 正に皮膚質気者に取つては 田糸ました

科學の精體が生ん

く失敗なく出來ますが、殆どお使 て來ましたので、お料理も無駄な カップや記録スプーンが聞へられ ら、大抵は自分量でもよろしいの 料理の関係は一回りは経験ですか

位なのですが

よりも食く、死すとも敵手に被聯除族を守ることは自らの生命我々が見捨つた此の兵士道は、

硬のにじむやうな威しさがからげる日童戦と見た時の、水平線のかなれに、一隻の汽船 ですが、それでもハカリ類を使へ

鱼四段 島市

銀步

喜郎

四步挂金 』氏村島 「駒持」

効果の早い滲透療

冷

氣

护

····大同江

所見:

明され、回計能の選行上に めつて従来より役者が低下したの 手ったのと極で共阪制度に鉄路が

巻二千六百町歩に遊覧すをした 人つては愁外にも一萬四千二百 八百町歩に増加してみたが本年度

墨染めの衣に包む

烈々たる愛國心

かつては上海事變の勇士

街頭に銃後の花

萬二千六百町歩から二萬六千

塩花の着重に

(第二日) 敗良禄朝及戦闘官覧の合理的原用、福作實際副官覧の合理的原用、福作實際副官覧の合理的原用、福作實際副官覧の合理的原用、福作書を開いる。 陰城郡の面

迅度病四年月の昭和十一

導獎職を行つた結果、前部

殿に脚する制ががあったが同館の (内務係主管)第一総行政における指示事項は左の通り 長頭液を開催し李郡守から時局が 【陰城】郡では去る一、二南日南

権人までが個限されたゝめ を占める架が吊脚し之に海州架

面駿兵服が、面曽計事務の刷新連絡式制、面駿兵の事務分遣、の側新、面駿兵の事務分遣、

スケ所の照測を受けた場式だが肌

咸北明川郡下木津洞

狂ふ羅針盤に温帶地の植物

大磁鐵鑛の悪戯か

これはまた『地上の怪』として古くから解け

敷が揺ぶ……といふので由来印象的定は「蘇」これはまた『他との著っ」と言うようと、「関帝」明川耶舞水場神合を軽けすると羅針。一つ同じく田川郡の都縁級に借つた「閑帝」 上の怪」として航海者を讃まして來たかいま、点鑑がある

休眠中小戦闘を前的して行めた。で同部器は北韓では質に終しい選挙を通じて気候退撃のため戯北で清州」小學投輸以生徒一同は妻。『『月』』 らぬ明川郡下古面、木郎詞がそれ。ないといよ堂のやうな温暖地。四 『海上の怪』の類水塩かり程度か、帯地域で概念でもって上度を下り、此路だけは根拠その他腹作動も選 關係者を集め評定

整理事務所 開所式舉行

【永往浦】永京加土地區創務地區 の母草的は用薪の歌類は左の回り [永同] 本年度忠州郡林紫統斡旋

館を中止し館は一同草垣壁間全二 第一、二種書間に対する一般の願

信息例では音楽同窓

【成異】黄大紫軍件以来妹に國境

するといふ助天地である、由来こ であると断じてある、尤もこれは何も何郎にも備れな苗屋作が野生」の影響もあるが主に火山飛の影響

の二つの怪は期以學院に何かの連一様だかつて信ずべき現地議覧をし

【水間】郡の秋型樹立枚数は三千

一萬二千貫

ハシカ、ホウソウの物 用化不良·胃腸衰弱。時 カン、ムシ、突

一般熱の時

永同の秋繭

十六國二十銭と滕田して三日本社

心はいやが上にも高まつて來た上

支局を孤じ献納した

る火山系と磁鉄護の崩飛であると

選せしめる孫第込みである 四貫、共阪商は一西二十世以上に 枚に上りこの敗。環は一枚につき

実他生れつき虚弱な小兒 食あたり、青便下洞胎器 乳のます、夜泣きずる時

三百圓敝金

付、微收納税施設、車輛の申告及臨礼取

の供能あつて高麗を三郎門教した。局では真に木龍へ送付し献金の手 日民多数列席の下に防御館の結成 承刊 | 一線行行計司所 | 五日早 九時から公爵堂で各層層到及び 事行し式後神祇に参拝、競技・支局に塩重験間金として否託、支 煙草乾燥用の薪 結成式舉行 る、たに同じ 開光十九銭に遠したので三日本社 関をとつた、なほ間模別抗等は今 水曜日を見電赤城日と定め、雲日 所定させたのが積り酸つて五十六

水同防護團

【水原】小爆投の池田校長は促動

緊急官であつた、臨石に際して、放三角巡査は極めて面目な板砲

五分官民多級の出理へを受けて議局主事を登開、四日午前九時四十

12-A-15

「随川」甘麗京派近知町は田中

甘蔗知事漣

川隅に着、直もに邪魔に苦り、

民有志に張見、飲那子の皆内狀?

報行を構取後、無無器を巡視し、 び耶瑚に到り、耶迦・養祭の塵

升六十錢もするお米

氣の毒な國境奧地の警官へ

食後殿事試驗地、 概を集めて一場の訓示を具

自動車で食糧を配給の計畫

茶を節約 お辯當のお 設員を安置して在棚頂人や地方何設定器に祭職を戦け改三角部屋の

成したので三日午後三時か 何志数百名を指荷して盛大 わて修理中であつたがこ

水同】歐川郡梨月面老売里の薬

せんとする真動さが同知され一般力を提供してまで整備の充置を期

血じて飲金した の献金を取り去月二十一日から れを第一回分として製月駐在所 の財政を担けて一般から出一個に成五風化すると共に第一級階 を滅むものは他自己百名を下ら 八日までで五個に遠したので 自動車で食職その他を配信する方 の自動的資別並が六英国も集まつ たので遊りな節では一

質的に難機してある弊祭ばに

護分團長

班長會議で不穩なる言動

斗六四もする米を食

戦死した

大印防機関集分割的分限しから特内脅騒響で駆倒打合層を開一會を開催、同学顧信を催する

所屬分團でも排撃

言語以称主伝統隊の下に左記事項

校六年生祭昌六君、『は六年間昭』もにの題者長以下企製戦が組合し、那郷に釈定してゐる「水间」 凶凶係を攻氏の令息小學「日午後五時職人臣があつたので真」中間が戦して象罪にあ 村の演版で養国の鬼と化した管団一般形、宇訓練の話氏に位内各員 夏国が人間前に国防が人間投政で あるい形守夫人、甲安害長夫人、

想問金品募集[[[華]

時に於ける乾後の固めを削削すべ 不概な言動をなしたといよので目

入増加に伴ふ貯蓄その値順行、仕立法、鬼情調査征底、農家収

養輕目標、衛電指導、植付地車便生部溶植桑藍ლ調査、 煙家期

き重任を帯びてかる事とて国視さ 同個題は一個人の不同によるも

例州公立書通學校後接可從員會を「職政府」去る五日午後二時から

北清時局に起する

日午後一時から學文紀大三時散倒したと数数方法について協議ししてできまれ

楊州公普後接會

に搭唱方を開催することになり くもからる際観を受くるに至っ とあつてその何相を開発し観 は関土他に及ぼすことが

依然減らぬ

道消費量 **濫費防止の**ため

の大きな機能を持たしまった。 Wester かんに基中的ペイミフはり 鮮鳥に動する自動を促している大きな機能を持たしまった。 Wester かんに基中的ペイミフはり 鮮鳥に動する自動を促している。 Wester が はっぱん かんしょう しゅうしょう はんしょう はんしょう しゅうしゅう

既州郡廳員會議 部製者に取つけ、水の澱製防止を設置してゐた肥量数を本年中に全

【歴代】郡では去る四日午返一時一蹴ることになった

とか、父は既作師の希訳などなく

取締規程を大要左の通り改正酸和 忠州郡の時

で第二次時局部設備の資金別がす をはかるため忠州郡では左記日程 る帝國の新方針を一般に周知欲感 【忠州】時局の地移とこれに對う

柳十三日(邓明在東段)▲周德地子四日(邓守全高法)▲利出州十日(本元派遣南祖朝)▲ 三百(全國於)◆老際七百(金和十三百(華原道金玉姓)◆新足十 刑事令職)四日死去末間道子さん(デ)(清州清末の

ランナマー前面

查查 關東代理店 ث

無数 田長兵衛 西海 東京市本市 東京市本市店 日本 京市本市店 日本 京市市市店

大川郡聯合

取締規程 忠北で改止

御の異變は

時的現象

悲観する要はない

勝利した説ではなく、重単が水道

一部流まかせといふ人賃をもつて

物規程は大正十二年に制定したも 【福州】思北道の現行理要務集取

咸南沿岸にも水揚げ始まる

累計十四萬五千樽

九日(金宝乾)

青年團大會

110年田綾齊品||

渡りず、依然東定水量を超過する。州神社等の間段大陸の東辺を行 【開城】町民の水道消費量は原量「沃川公野投産に聯合大資を明っ 全需要家に計量器 府尹主催の下に時局本談賣を開催 いて各自然心には見を交換し 融資剤に所内有恵白條名を扮致「開城」府では四日午後一時か 葬機社の侠氣「氷 時局座談會 開城で開 造 計會資合屋樋 家本 蔡爾夫版大

鳴、腰部・四 頭、腰部・四 頭、腰部・四 頭、腰部を 頭、腰部 頭、腰部 裏 脚に道、頭 原 が 脚に道、頭 原 の 脚に道、頭

経頭(百 單位)
・ 総(町で)
・ (八百 製位)
・ (八百 製位)
・ (八百 製位)
・ (四 回)
・ (四 回) 胶冷感……

胞卵性晶結る せ致 全に品準標際國

37-592(O)

さんの學校からわかもと ゐる「掛岡引換券」を皆

本舗教育奉仕係へお送り になればよいのです。 せします。群しい規則は御申込次第お知ら

ります。それを皆様の學 ら二百五十種も出來て居

こんな立派な掛闘がも

校に備へ附けるには、わ かもとの頭の中に入って

病原の閉塞を斷る爲でもある。

機酸、ビタミン等の諸成分の綜合作用によ 必要であるが、わかもとはレシチン、無機 を訓給し、頭腦組織を常に新鮮に保つことが 質を分解排除する一方、特力原となる築産素

しめるのである。 少くして、最高の能率

を選擇することを得せ

ともとによって、精神及び肉體は最も疲労

すると同時に、直接殺菌、溶菌素を増加して 賦活作用が全身の機能を昂め、抗病力を増大 が、これはわかもとの特色たる細胞原形質 次いで血色の良好、安眠、體重の増加を見る とを授興すれば、まづ食慾の著しい増進、 単葉養剤に非ず わかもとは単なる

抗病力を増大 精展その他の目で

らの榮養吸收率を増すと共に、不足する榮養 り、笑菩屈取の機能を活潑にし、日常食物か

州ではなく、路野素、ホルモン、ピタ ミン、アミノ酸、無機物等の綜合作用によ

素を補給する、綜合微生物劑である。

活潑なる體重増加 るしき食欲の増進と、 (デモ)

以因·常習便秘 ト痢と便秘は同

冒酸過多症は 痢に共通の療法 胃壁の組織細胞の

目アトニー症は 胃肺が衰弱地 火元を消す生物薬である。 を興へ、胃液の分泌機能を調整して、火事の ある。此に反しわかもとは、衰弱細胞に活力 元を放置し、煙だけを消して居る様なもので 症であつて、従來の様な重曹療法は火事の火 異常から來る、病

> する細胞賦活業である。 無力狀態から脱せしめ、根本から胃組織を強化 るに反しわかもとは胃の組織を強め、自力で が、單に胃を保護しその働きを補助するのみな に協ったものである。従来の常化善や健胃剤

なつて、異常醱酵、自家中毒また 禁盗の吸収、糞便の排泄が調整され、常営便秘 便秘及下痢はいづれる服管を前院す や慢性下痢が軽快し、腸内の自浄作用が消滅に 質賦活作用は傷管の若返り現象を起させるので ら來てゐるが、わかもとの特長とする經胞原形 る細胞の衰弱、異常か

老衰現象も豫防される。

頭腦に榮 養を與へに

の緩和は、疲労度の軽減を意味する。即ちわ 肉體のエネルギー持續を意味し、血球沙路 用が顯著であるが、血馬の海量は、精神及び 持すると同時に、から次降速度を緩和する作 疲勞を輕減 の糖分を常に適量に保 わかもとは、血液中

頭腦の明快

胞中に鬱経する疲勞物 頭腦の明状には、『細 力を補給し、疲勞を恢

て、常に頭腦を明快に保たしめる。

能率を増進する

錢十五圓四•瓦十七百二米秒。錢拾六圓壹瓦〇九末数 署○○七一京東南福 舎の兄首と恭栄舗本ともかわ tt 忽前 康は始と哺

病院に於て齊しく推奨される所である。 **本産後を増加する作用が旺盛て、權威ある大** 乳兒死亡激減 乳兒の不健

惡性貧血二著効 幼兒の消化不良の防 止・殺育の助長 庭後の貧血恢復と

め、健全なる変音を遂げしめる。 組織を京都にして、病儀に置する抵抗力を強 の消化管を強め、榮養の吸收を促進し、體 神に 體質を強化

6 により する 保難後者に有郷な諸点がを総合的に含有し、 う合體の生物界随一なるを始め、乳兒のの不一部から来る、わかもとはビタミ 果にすぐれてゐる故に、本劑の普及 見死亡の最大原因たる消化不良を防止 わかもとを添かすれば、よく乳見 が期待されてゐる。 世界的高等にある投酵の子幼兒死亡 虚弱、發育不 全の乳児の哺

して、子楽の單一成分の造而が、紫菱劑と異

性の貧血に對

産後に多い思

わかもとはよく造血及能を数難し、新鮮

り、疲勢の恢復と新構力の補給を以常にし

廉低價樂

参加に胸は處女の如く雖る、中間影響の衛門した事のある自分ではあるが、初めての實職した事のある自分ではあるが、初めての實職に必用終一副の監察の、幾度かの飛行で墜落負傷

風露、高致、年後四時廿六分〇〇と出襲して三八二高地の敵陣地と

佐は何十日もガメつてやつと許されただが、独に一路乗りをやら許されたらしい、飛ぶやらに自命の所へ来で、当おい、ひといぞ、

れた。 まあ仕方がない他は二番落で我態するさ』 そくくさと走り去

が逃げまざつて岩穴に蟹のやうに這ひ込む、く吹き飛ばされる、敵陣地から右往左往敵兵に爆弾を投下した、敵兵が黑煙と共に中天高

胸のすくやうな見事な虫軍機の爆撃よりであー壯な爆撃を終つて〇〇飛行場に無事着陸したが逃げまざつて岩穴に強のやうに這ひ込む、「臀を開始してあるではないが、五時世界一時間に亘る凄く吹き飛ばされる、敵陣地から右往左往敵兵」でする更になった。より夢ははな高級の際は国と東政を織に爆弾を投下した、敵兵が黑煙と共に中天高」での際は私警察の政党を誇らつい郷れを除げて際陣地を踏れる職

常期を左右にふった、見よ、魚上此望に歌師地流器を明する提供な

整へ、地下のが取に向って爆酸開始を合属するため我OCOO機は 機能されたのだ、酸いて我機は肚疱をすりない酸師地機解の職勢をありう。あもらこもらに原産が輝ひ上し、酸師地の後方は恋く恋にありう。あもらこもらに原産が輝ひ上し、酸師地の後方は恋く恋に

郷町機は小歌大尉CRE2のCCOO機と村間町長及井内田長揖経の状況。 酸国地を限して突駆をつぶけてゐる、我慷慨の使命は正に終つたの

た、はるか。皮方からつ機綱院の作機がぐんし、近づいて來し、次の

ひに朝日のい者が別ぎしり聞んで交もや麒麟してゐたが、どうやら

れぬ空の従軍を本當に許可されたのだ、「是題自分こそ従軍者として最初のいや最後かも知

「言言相報を許された。思はず萬蔵だ、雖り上つた、自分の類のに言うん、さうか、愛つて見たいか、よかららしたつた

の特鋭機は〇階段小郎中間で自分は〇階段と共に同乗した

〇〇歳は既に出動師商を整へた。この日帰贈の低に當る第一回

中国部隊長から命令

にふつたが依機に對する今圖。のだ、第一のとっていてある。愈よ爆撃開始だ、我機は翼を左右とっていてあるのが自く覚える、甑の一人一人の蝦螂が影く騒べいする地上の我軍は豚軍と腎骨しつ、、飛行便に貧難のためナン

に、カンテラー ヨア、ン、ベ、ラ、だ、よ」 『らん、らん"さらか』

爆転が出來るぞと思ふところへ小崎O院長が大野に『味方は山田に

ないか、ピッショリのれた風

い、死線を超えて決死が

そ異質に涙ぐましくなる

んで駅つてしまつた、それ以

題紀にも眼を光らせてゐるうも何 をかける事を加へてやらうしと

く今まで個身生活を送つてゐたが大概の時別版で構んで以來瞪が軽

到,

の結果生能は取止めた、金君は十

日市間に姜を現了館の撃動に不審

一般を優、自分は第一線へ出

周面に群がる狂感な大概が同 勝場で以す即士が存取するの

ありまずし

りが由後、毎日のやうに被害があ ん、女中さんで混み合ふ市場にス

高しんでゐるのを家人が態心手贯中間二時ころカルモチンを飲んで

烈花町一一人金鳳胜君三十五六日

of the

力

青年自殺を圖る

是面したい動物、大好物である

際に出して下さい、お願ひで

「班技殿、助けると思って明

原頭が飛び來る第一様だっ

ようと、何の未練も恐怖らな

る、二級にやつと聞いた僅か 限からが、気が恐々と限つて來

ッに添へて 『さぞや暑いだら の慰問品の後には薄い夏シャ

と夜とは大気な魅り方だ 「何故、所うもむつかしい手

全く前四と頭用で、脚からと

狭心だ、よし第一線に出して

つけてやりたいであります』 たいであります、この宇宙

をドカーンと敵のド頭に打つ

線が設々近ついて來たぞり 來、班長は自分から先に れた職体にも収合はず、硬ぐ

我代さんは

お江戸下谷の

南もで兄

を抱きこの日も後をつけてゐたと

ろであつた、クお腹さん探信・

ので五年町にも一度自教を企了 あまりの裕しさに自殺を命てたも

盛り、一時晒れ(きのふの

けふの天氣

灰香

よくて康く

『おいツ、〇〇一寧兵、第一

と言ったま」次駅する日が多

つてむるい

ナアーと民味さんの一人が心

肝板ではこの瞬間はどうにも 秋の紙配に責けんだ高粱を東

わた即吸の腹部とアンペラの

空に飛来した、高度は一千米、機の調子は申し分ない、思ふ存分 、に競塩が浮び出て来た、忽もに微は編纂のまる敵跡地役方東近水

,ンベラを敷いてゐる」と叫んでくれるがどずも聞きとれぬ、

分はパラシュートを背負って爆闘器射ボタンのある上方を獲み身を

くつと前方に伸ばして地上を見る、顔士張りの機の前部から繪のや こしく鮮やかな操縦ぶりでふわり難墜した、飛行服に身を固めた自

ば戦闘機もない様子である、サッと手を撃げた場合によつて爆音勇大候は申し分なく往復十分内外の記鑑である、敵に高射砲もなけれ

てに000

押めない。戦機には前が聞ま

るし、一概の兵士は限る家も りつどく、もう十日も斉望が と……陰間な間が秋日々々

やうやく近ついて來た

社部な関係が、タと止んだ、

ハチ切れさうな憂鬱

位あつてよい、離か失いの諸語の世界だ、笑いのひと時

出てゆくと本雲の難は出来な

中の鼠域革仰町二六七部海峡(でき) 宛て月一回(三枚)を配布しても中の鼠域革仰町二六七部海峡(でき) 宛て月一回(三枚)を配布しても た、怪少平はスリの名人でお事ね。原を全郎二千四百年の面は務所に

私代さんは原理、買い出しの戻さっか、その成績がよく各種より地

くなるぞ。お前辺の今の仕事 やりたいが、第一線ばかりに

一般ちゃないかり

前でも扱ってくれないもの

て取りとめのないのもなられ

一月は暮れて肌悪し新職場

態ふ宿分喰へるなら何でもあはずとも、第一線の戦の弾を

過した。何とかして卒優に参加したい

態度か軽加したが許され

らう、近黑い煙があがり、家屋がパツと飛散する世族な体製の音を唱えないが、ドドーン、ドーンを作製したのだいを確認いる音を唱えないが、ドドーン、ドーンを作製したのだった。

は一千米の上空でダーンと概をゆさぶつて下降の姿勢をとると見る

る、一回、二回庭回し急能下して機節は投下される

さしもに使まじい威力を倒抑した卒集は「段器を告げ次の〇院機に

まに、射撃宇は引金の指に力をこめで引いた、優弱は機を離れて、

見られは整備した〇〇飛行場の兵党に蚤の建館を受けて既に数日を 飛行家の一人として重節、無敵本軍に従軍したがまだ。一回の同衆も

○○飛行盟を根拠地とした特競○○○○と共に日本でも

あるが、これこそ心臓ものだ、父ぶつつかつてやれと、甘七日朝起ぬ、素人でない自分には除腐のない飛行機であるとは充分わかつて

○長に南語報をする、○○長もあまりに熱心な

と飛んで逃げる、魔器かりもつついて原理を投下したので敵兵がまるで蜘蛛の子のやうに四方にパーツ

さに心はず機上から身體を乗り出さんばかりの規事の対策は三八、音道に別なる歌時の正常な財政除りの見事地下の対策は三八、音道に別なる歌時の正常な財政除りの見事 存務を譲りればないない、ゆるやかに旋回する機上から見下ろすと

天晴れ娘探偵

花園町公設市場で眼を光らせ

お尋ね中のス

リを捕ふ

同機手段でル回に取って九百四年

消取したことを自供した

寫眞ニュ

ス大人氣

配給を膨大

||流石々お江戸のお願さん々お添ね 公武市島で買い物をしてある際に

宇で館へ々お嫁さん探覧》に張淑 き取り素別られ動で人能なにまぎ

中のスリの名人をあのやさし

明る 兜を脱いだといる 掃物的話し

れ込まうとする怪少年をジョッと

六月午後一時ごろ京城大利町

小とさんの妹に代さんだらがっま 見てあた市場で花路西を新む鈴木

をむんづと個み本町署に突き出し

をむんづと習みを打得こまされ」の一助として耶頓風碗ニュース原人た、「けおいで」と怪夕平の瞬。 朝鮮中央情報を負替では時間が使う。 しんり 数単位 さんこうかっき

本品博 八<u>产</u>

和

に見下ろし手に汗握つて眺めた、

果敢な爆撃に敵陣木ッ端微塵

最前線000にて 田中不二雄手記

硝煙弾雨の戦線で 珍しや學友ご邂逅

鉄、一致の前彈すら受けてるない、00050以びそかに野婆を出した ることを繋にた響きなく解は現象に射撃した機構もなく○銭共完全無対してはならねと母の死を励くがして、心道しに一

ることを整つた、この石間一等氏

ディチ

各眼科病院處方眼鏡責任調製

京城 医多阿克姆科 江河湖铁路岛京班本十字网络城村 全洋州技艺品和山路 道 医路姆科 荒川州科和洲田山 鹽 耳 病院 仁川技术过品

全部各近基立服料御指定 京城帝國大學御用

下型に困難へて「御苦野、御許弥」を浴せてくる。やかて小鱗し豚、女……肝の死も知らないで一年趙 兄妹の美しい道臓器を聞いて非

徹底的打磨を見へ、さらに三人二高地の敵跡地を燻敷、光分目一貫入りまけを封ってってよって「一」は、「18)、実現なり強くのできた。 内部の人馬車職に對し」は一等度に軽減してゐたが、偶々「長は石沼」、等以を力強く激励する

がら亡いほに合葬し他類な妖造の一行った

暗闇に踊る痴漢

大學的 (4) 心學智能 (5) (5)

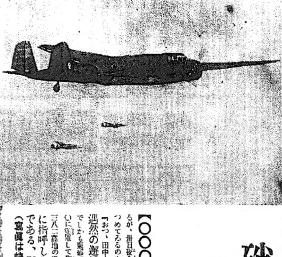
大學堂眼鏡后

またも女給襲はる

もこの事情を知らされ族に明びな、そし、姉妹の題話と、塩の訓辭を **友人の武田署君によつてはしなく**と悲に、同説の登聴後を据めて雄 命に軍務に購んでゐた石酸勝一件。常な態激にうたれた学野薩策構能

長によって置された駆倒は

○に征軍して豫度が空の原軍の航路よりを目のあたりに見て來たが○○部院長最初の山岳龍で敵が耐風に抵抗した佐里前分国 退然の邂逅なのである。たつた一本のビールで乾杯した、祭留中不是民国中電台の所長 三八言語の麓には、卯敢にも機上の人となつて、地上の我が砲兵、歩兵の窓職よりを限下 『おつ、田中か』しつかと城寺したま、宗郎鮮祖の皇女を遭こした。十四年よりり、學念を出て以來初めてのつめてゐるのを感じた。突然『おい鮮井君』像だと、別節に居た田中だよ』と驚きかけて来た感はず余もぴつくり立ち上つて、 oが、卅日夜余は石田部隊長と職遇語とつづけてめた〇〇部隊沿標地の前庭に、「經接總址将士が立っ止つてジッとこもらを見 ○○○にて藤井特派員發展で知を到りまることは歌られに変現はなかくに歌まれなまであ しかも東部で最小飛行隊の結成を損略、實地に努力した肚き飛行家である、民間機と軍用機の財献と飛続原轄のため〇〇〇



(裏真は快棚するわが00機)である。原際信息で変に対した、以下陶学に関める基礎県の生々しき環境であるである。、館庫中の一大とフトであるるの原際信息で変に対した、以下陶学に関める基礎県の生々しき環境である

彼は空の從軍勇士 の後三八一高地を我軍が占領したその快報にであった。はるかに関係の問題できるだけない、一時間除 **町九時、折橋の雨を野して第一線の三八三高地に上り、小林部隊長接した。 自分は摩び爆襲が来を貫地に搬分するため、卅一日午**

勇士と妹

母の死を秘して

一意報國の兄を激勵

の抵抗、またも六日午前二時ごろ「巻で飛入復逝中」の抵抗、またも六日午前二時ごろ「巻で飛入復逝中の職業に備へ殿道蹇禄「遼は時に夢を曝ました、日下師路

内各製能に防護機能は相関力これ

の同別並の人々がかけつけるを体

館女子の外出に赤信跳を掲げる所 かまは 四類消損りに悲鳴をあげた 胼胝化した後の衝に翻逐が横行し、して抱っついたと思ふと大通り

支、て来たところ昨年五月の得兵 (**;の一家五人の生活を聞しくも子さん(**)明子さん(**)野子さん になり少年の身でそれでも一月四 なった」め勝一君は日曜労一者 五回の収入で懐床の批別と妹清 にも食べずに亡くなつてしまった。 上女給金英波さんこむが気速の事情も空しく健認たつさんは難一様。 宮城館利町 一九六ノ四白男カフェ 巧みに

原するやうになった。 一次に『お願のお父さんが死んだ』 町巻に囲出た、一寸頭を使ひまん際に開発権と「夢兵として垣物に「数」形方に置いてゐる義別の我善が仕組んだ態の芝居一幕と戦り本年十二月後に心を残し仰山韓祖園「歌劇」がはは成著地町七四投行川「て来っとこの始起、初めて義兄和「徳室に甲賦で合称した顔一名は同「瓦論理場州郡泉観明我歌田五六年」いたがら主人技行川辺の下に続っ ☆-----それで
圏一君の
人様の後は 機器に甲酸で合格した

西一群は同

は言い返ってゐた、ところがこの

を稼ぎながら苦しい窓の事情を御のニセ手観で団玉から八十国を香門校生率産部数のクローム職時記郷の歌呼と来の妹安すさんの巧な。原際八十國を借して下さい」と我、城辺は前一五二州國等上領等成城大殿の契約設計組の女工になり世 『戦か・昭まれて来ましたが、郷、良称事が強御した、取職の暗果京大殿の契約設計組の女工になり世 『戦か・昭まれて来ましたが、郷、良称事が強御した、取職の暗果京 八月十七日に姉妹の涙ぐましい程|狐につまゝれたやらに不思誠に思ってを動出してみたことも演開した 関のために働いてゐる兒に知らせ。就として誰に包んだ十回を詐取述。を切取した外公、私文書を謂語、 は、「見なす」、関すさんの二人が「て開始した後に長谷川氏方を訪れ」生態びるしてみた字を六日本町署。 にはならないと常に安心するやう。定、一方針は強廻したが父の死は、京、道面機能は期間丸山里可英金 | 展赤な場、元氣で暮してゐるので 民の土地を何時の間にか詐取し買 と三日贈の電話をかけ過剰が扱い。またん十回を辞取、跳しい間で放って振気さん機能では流行女のしくだ。 1918年 191

始與生れ住所不定的科一個爭先買 装みて貼の人を信用させ三百四十 命に樹米町に花塔で「粉」百五十 月間かかりと言葉的に持ち田した 日朝京城県に除りたところを西大 四回のミシン一番を求め代金は明 行く頭りたいが』と概を買う風を は五日夜仁川龍岡町二七シン 雅事が加へた、取調べの結果 ミシン仁川分階に到り脚町条

ミシン詐欺









義弟の雇主を騙る

にせ手紙でまんまと九十圓

川 仁 場造釀油醬杉高

A See a See

花柳病專門

養鷄及家畜飼料

(題類ない間)

公服局、双服局

カタログ発量(反三種)

强替京城一一二九番電話本局(2)二三七五番京城府本町二丁目

緊急 澤浦精米所飼料部

市回等内

配 話 2000年到一丁月入日的 设置好出合有间数建 启假设策胜构安运器

電話 44 0285 • 1040 章 電話 点锋(44) 1 0 8 0 章

電話療天6667番

東京南品川三丁目東京東島川三丁目

年天 直 宮 間 り

雅 新 二次 一三一番小川四は左記へ川四は左記へ

岡

見 (引 一工道 二工道

满洲配給所

康城府坦尚。丁门 Ш

二八七八四四號二八七八四四號二八七八四四號

東京本町四丁目四七月 は 氏 俊 と の 田 は 氏 俊 と の 田 は 氏 俊 と (公里少枝桃内) 京楼 新泉州船岭太平远大流 (公里少枝桃内) 京楼 (公里少枝桃内) 京楼

影伞贝



